

## 個別事業計画書

所管部署：市民部 環境課

(単位：千円)

事業名	環境衛生事業		細事業名	新継区分	継 続		
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る		根拠法令等	南丹市資源ごみ集団回収事業報奨金交付要綱			
	2 資源が循環するまちをつくる			南丹市生ごみ堆肥化容器等購入補助金交付要綱			
	(1)省資源・リサイクルと衛生環境			南丹市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱			
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	ごみの減量化、資源の再利用、地域環境の保全、地球温暖化防止への対策が求められている。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	資源ごみ集団回収、生ごみ処理機購入、環境団体活動への補助については、補助基準等の見直しを行いつつ、リサイクルやごみ減量化、環境保全の普及啓発を行う。	ごみ減量、資源再利用の促進、地域環境の保全・美化、地球温暖化防止などが期待できる。	11,688
具体的な実施内容	環境事業に対する各種補助金(資源ごみ集団回収、生ごみ処理器購入、生ごみ収集庫設置)交付や、環境団体活動への支援を通して、ごみのリサイクルや減量化、地域の住み良い環境づくりを行う。			平成21年度	資源ごみ集団回収、生ごみ処理機購入、環境団体活動への補助を行いつつ、リサイクルやごみ減量化、環境保全の普及啓発を行う。	ごみ減量、資源再利用の促進、地域環境の保全・美化、地球温暖化防止などが期待できる。	11,688
事業の目的	ごみ減量化や資源再利用、地域環境保全活動を通じて住み良い環境づくりに取り組む。			平成22年度	資源ごみ集団回収、生ごみ処理機購入、環境団体活動への補助を行いつつ、リサイクルやごみ減量化、環境保全の普及啓発を行う。	ごみ減量、資源再利用の促進、地域環境の保全・美化、地球温暖化防止などが期待できる。	11,688
事業の効果	ごみ減量、資源再利用の促進、地域環境の保全・美化、地球温暖化防止などが期待できる。						11,688